

莓電波部からのお楽しみ対談同人誌

# 莓電波読本

6



わたなべごう  
このえけい  
あすま

マリ見て特集号

CM62  
August 2002



「ごぎげんよう」  
「ごぎげんよう」

さわやかな朝の挨拶が、澄みきつた青空にこだまする。

マリア様が  
みてる

目次	2
苺電波対談『マリア様がみてる』	3
イラストコラム	14
彼はこうしてマリみてにハマった	16
Postscript	19

母電波対談『マリア様がみてる』

け：このえ けい  
こ：わたなべ こう

マリみてブーム大発生

け こぎげんよう。

け と、この挨拶も違和感がなくなつてまいりましたが。

け マリみて流行つてるね(苦笑)

け なぜに苦笑から始まりますか(笑)

け いや、なんでここまで流行つたかなあと。

け 私もハマつたわけなんです。

け ブームのきつかけは、おそらくまんが王だと思つてす

け どね。

け あれで興味持ったオタが多かつたのかな？

け まんが王で取り上げられてから、ブーム爆発するまでの

け 間がかなり開いてるんですよね。

け 微妙にタイムラグがありますね。

け 今は悪い意味でイカれた紹介になつちやっていますが、昔

け はまともな紹介だったんですよ？

け そうなん？

け ええ。

け 昔の紹介みてないからなあ。

け 僕もよく覚えてません(あい)

け 今のは激しくダメな紹介になつてますが。

け 今のは紹介とは言わない気がする(汗)

け なので、あまりまんが王さんのせい、という印象はない

け のですよ。

け ふむ、あそこはとっかかりで、あれで読んだ人が口コミ

け で広めた？

け はい、そんな感じかと。

け タイミング的に結構同時多発な感はあるんだよね。

け 我々のまわりではWeb日記の影響が強かつたんですが、

け それだけでは説明ができない同時多発つぶりでした。

こ ちなみに、私が最初に単語として認識したのは、森嶋ブ

こ ちさんの同人誌でした。

こ そのときはふーんそんな作品があるのか、つてだけの認

こ 識なんですけど(苦笑)

こ あとがきか何かで言及してたんでしたっけ？

こ ラスト2Pに、次はこれていくかもな漫画があつて、そ

こ れじゃ次までに読んどかんとあとか漠然と思つてた。

こ で、そのあとしばらくして、IRCで流行つて、あそこ

こ れがあと。

こ えーと、我々の周り…というより、Web日記界隈で流

こ 行つたのは、GWあたりでしたよね。

こ あれは誰が言い出したんだっけ？

こ 誰だろう？(苦笑)

こ IRCではそもそも誰だ？

こ ちなみに僕が読み始めたのが4/28なんですけど、購入

こ はそれより一ヶ月くらい前なんですよ。

こ 僕はまんが王のトップで(まともにも)紹介されてた頃に認

こ 識してて本屋で偶然見かけて購入しました。

こ なるほど。私は日記での初言及が5/3かな。

こ 雪家周辺だと、君が読んでIRCで話題にして、そして

こ らみんな結構読んで盛り上がったのが最初だったっけ？

こ 4/28の夜に僕が騒ぎ出して、んで日記でもみんな話

こ 題にしはじめて…。

こ 連鎖的にみんな読み始めて…。で、今にいたる、つて

こ とこかな。

こ そこから5/3くらいまでの間に今ハマってる人はほと

こ んど買つてましたね。

こ 熱病みたいなもんか(苦笑)

こ 病気がすな(笑)

こ なんかすこいのは、みんな買占めに走ってるんだよね。

こ 私も本屋の本棚にあつたの空にしたしなあ。

こ どこでは売り切れてた、どこでは在庫が豊富だつて情報

こ が錯綜してましたよね(笑)

こ GW当時、秋葉原では全滅状態でした。

こ 書泉でも一時姿消してたし。

こ 出版社的にはかなり不思議な状況だったんじゃないだろ

うか(笑)  
 ご うち周辺だと、すのうはうす方面、あとはうん方面  
 ご ちよつと、それからJAGARLさんとかけんじょさん  
 とかそのあたりまでざつと話がひろがったのと、  
 ご あと、まいじゃー推進委員会が、ちよつどもり見てを一  
 押ししてる時だったようで、そつちからもリンクされま  
 した。  
 ご 仁王様とか(苦笑)  
 ご あはははは(汗)  
 ご んで、電撃大王でも紹介記事が……。  
 け 電撃大王はWeb界限のブームのおつかの雰囲気があ  
 りましたな  
 ご 一応独立らしい。  
 ご あら、独立なんすか？  
 け うん。前から紹介記事は書きたかったそうで、ちよつど  
 タイミングあつたみたいなのを記事書いた方がみよる  
 ご さんの掲示板でかいてたよ。  
 ご まあ、そこでリンクしてしまふあたりも不思議だつたり  
 するんだけど。  
 け へえ、つて、結局こつち側のブームも知ってるんです  
 か(笑)  
 ご そうなのです。  
 同時多発？連鎖反応？  
 け ちよつと同時多発のあたり突つ込みましようか。  
 け はい。  
 け あれ、どーしても解せない部分が多くて、Web日記界  
 限だけみても火種が複数あるのですよね。  
 け たとえば、JAGARLさんと僕は全く別(JAGARLさん  
 のが数日早い)です。  
 け あと、我々Leaf系出身の人間にはお馴染みな沢村奈  
 唯さんも、僕とほぼ同時期に読み始めてます。  
 け 不思議だねえ。  
 け Web日記界限だと火種はそんな感じで、あとは影響力  
 ある人が火種から感染して広まった感じだと思ふ。  
 ご JAGARLさんは自力で本買って読んでるみたいで、

まんが王からの流れでちまちな名前が上がってたのを覚  
 えたんではないかな。  
 け やつぱ大元の感染源はまんが王なんですな。  
 け けんじょさんは、JAGARLさんや私と同じチャンネ  
 ルにいたので、そつちでの話題の流れかな？  
 ご こうして見ると、ばらまかれた種がIRCと日記で次々  
 つながって更に波及してらつて感じ。  
 け やはり、どこか有機的なつながりを感じますね。  
 け そういふ土壌がじわじわ出てきて、それがばつと花開  
 いたつて感じかな。  
 け Webでの流行の広がり方のモデルケースだと思つ(笑)  
 け それと別に、つい最近買つて読み出した人も日記でち  
 らほら見てる。  
 け 最近のは『パラして』の反応を見た人なのかな？  
 け 『パラして』への反応がどかつと日記にでましたから、そ  
 れを見てつてのはありそうです。  
 け まあ、パターンは同じで、やつぱりみんなまず一冊買つ  
 てみて、その後一気に残りを買つてる(苦笑)  
 け ハマる人はハマる作品だつてのが非常にわかりやすい。  
 け ハマる人は最初の方読んだだけで「こ、これつて面白  
 くない？」的反応をしますね。  
 け 大体数ページで評価が分かれそう。  
 け 非常に感染力が高いといえましよう。  
 け 11P目でもう転がれます(笑)  
 け 転がれますな(笑)  
 け こういつた雰囲気は、要素としてはあつても作品として  
 どかつと固まつてといふのはあまり無い気がする。  
 け なので、それにやられてしまつたつて感じやね。  
 け 男性向けだとすぐその先に進んじやいますもんね。  
 け うむ。  
 け そういふ意味では男性読者向けのニツチな市場をがつち  
 りゲットした作品なんでしょう？  
 け そうかも(苦笑)  
 け キヤラク的な巧さとお話の空気のあたりは男性にも  
 ばつちり好みにあつて、かつ男性むけには無い作品  
 だつたのねん。

注：まいじゃー推進委員会 <http://maijar.org/>  
 注：JAGARLさん xkanon の偉い人。なかなかの読書家で日記はいろいろ参考になる。  
 注：『真昼の光は嘘をつく』など数多くの名SSを書いた人。最近ではエロゲの画面デザインとかやってるらしい。  
 注：けんじょさんは『わっふる』等PDAえるげ移植の偉い人。  
 注：タイを直されて「マリア様の意地悪。」のどこ

け そういう適応性をもった男性が増えるのかな。

ご 境目がなくなってるのかな。

ご 最近ではびみょーに少女漫画の少年化つーかえるげ化つ

ご つーか、そういつたのも結構見かける。

ご あれは女性にニーズがあるんでしょか。

ご どうなんだろうね。マリみての男性ニーズの逆パターンか

ご なあとちよっと思つたの。

ご 逆パターンですか。

ご 女性的浪漫の現れがマリみてだとして、男性的浪漫の女

ご 性向け作品への漏洩なのかなーと。

ご それは『禁断』とかですか？(笑)

ご つむ(笑)

ご まあ、混沌とした状態はそれなりに歓迎なので、こう

ご いった作品が目止まると嬉しいにや。

ご まざりきつたらつまらんけどね。

ご 最近の少女小説ってセックスとか扱つたもの結構多いよ

ご うなので、マリみてみたいなのはやはり貴重なのかなあ、

ご と最近思つた。

ご どちらにしても貴重なのかな。

ご 微妙な機微がわかつて、なおかつそれを書ける人って

ご やつぱ少ないんですよ。

ご 読み手は結構いるんだけどね。

ご 書くのは難しい……。

ご 読み手にしても、全体数からしたらニツチなんだろうと

ご 思ひます。

ご 最近はその声が無視できないくらいには大きくなつて

ご 感はあるけど。

ご 「これっておもしろいよね」って声がまとまるようになつ

ご てきたんかな。

ご ネット効果？(笑)

ご まあ、広い意味でのネット効果なんでしょうね。

ご いですね。

ご STBさんのところ、CDですよ(笑)

ご あと結構名前の通つてるサークルだと、えーとUGOが

ご 二冊目出す。

ご マリみて出してるサークルかもつてのを調査してるリン

ご ク集あつたんだけど、見事に1日目から3日目まで分散

ご かつつて笑った。

ご 普及層が幅広いです(笑)

ご まあ、われわれも出してるわけだしね。

ご あまりエロ方面化はして欲しくないんだけど、その辺は

ご どうなんだろうな。

ご エロ方面あんまないんじゃないでしょうか。

ご そこらへんの機微がわかつてる人じゃないとハマらない

ご 気がする。

ご うい、そんな気はする。

ご とかいつて、さっくり出てたらどうします？(笑)

ご うーん……。まあ、買わないから(苦笑)

ご ええ、買いません(笑) 元々エロ同人ほとんど買わない

ご まあ、いろいろと楽しみではありますな。

ご 楽しみですな。

ご 普及層といえは、世間一般的にはまだ「女の子の間で

ご ブーム」という捉え方をされている雰囲気なのですよね

ご それは、雑誌とかそのへん？

ご はい。

ご 今の所、男性向け雑誌で取り上げてるのつて前でた電撃

ご 大王くらいなのかな？

ご まあ、比率的にやつぱり基本は女性だとは思つのですが

ご メディアでの注目度合いで言つと、女性向け雑誌だと結

ご 構取り上げられてるみたいですしね。

ご なんだかんだ言つて、今ところはまだ女性読者ののが強い

ご 「パラッて」買った時、ちよつと恥ずかしかった。

ご まわりみんな女性で

ご レジ列の前も後ろもマリみてもつてるし(汗)

ご あはは。

ご 比率はともかくとして、ブームは明らかにソレ系の男子

ご が押し上げてると思うです。

注：著・菊部真恋。フラワーコミックス。光源氏モノ。えろえろ。

注：あとろえ雅。http://www.moonphase.jp/miyabi/

注：STB-lab。http://www.beta.or.jp/~stb/stblab/

注：UGO。http://www.hh.ij4u.or.jp/~ugo/

ソレ系男子で、少女漫画・小説脳を形成してる人間が反応したんかな。

私でいうと、コバルト文庫自体はもちろん名前前は知ってるんですけど、ちゃんとシリーズを読んだのって初めてだった。

僕は少女小説自体読むの初めてだったりします。

某谷山さんのは読んだことあるけど、それはファン活動だからね。

谷山さんって小説書いてたんですか？（知らなかった）

著書30冊くらいありますが（苦笑）

もうちょっと少なかつたかも。

そんなに（汗）

あの人は少女小説っつーか不思議小説かな。

大槻ケンヂを少女小説にしたみたいなイメージがあるかも（笑）

まあ、あんまり「少女小説」って縁が無いっすね。

少女漫画はずっと昔から読んでるんですけどねえ。

少女漫画は読んでても少女小説って触れる機会ないですよ。

ね。

壁みたいなもんがあるんかな。

話題になる作品がほとんど無いんですよ。

あ、十二国記は元がホワイトハート文庫か。今は講談社文庫がメインになっちゃってるから微妙だけど

われわれの知らないところ話題になってるっつーだけなんだろうけど。

まあ、そついった意味では、壁を超えてきてくれた作品ってことなんかな。

マリみでの場合はまんが王の影響が大きかったわけですが。

書店の店員のオススメがこんだけ影響を及ぼすってのは珍しいというか、かなり面白いと思った（笑）

あそこの影響力やたら強くなってないかな。

あそこで紹介された本って、次の週とかにとらに行くこと増えてる（笑）

そうらしいですね。

まー、少女漫画・小説脳というよりは店の影響のせいと

いう面白くなさげな結論に至っているわけですが（笑）

今まで触れてなかった分野に興味持てたのは良いことかな、と。

そですな（苦笑）

パラソルの罫

『パラソルをさして』はやられました。

やられました。

……すみません。安易な予想してました。

あとがき悔しかったよ。

事前に雪屋の方で予想をしてたんですが……。

その時は運転免許ネタが大勢を占めてました（笑）

占めてました。

すみません、コバルト舐めてました（汗）

本編の展開が全然違って、ああだったことにもびっくりしたんだけど、あとがきで「こういう予想がきてました」みたいなのを書かれてたのが、めっちゃ悔しいっ！（笑）

がびーん、だよ。

作者の手の内ですら踊らされていた気分になりました。

実際踊らされてます（苦笑）

まー、負け惜しみはそのくらいにしておいて、内容なんです。

『パラして』のポイントが、祐巳ちゃんは攻めにまわすと強いっつーところでしょうか（あ）

祐巳無敵伝説ですな。

最強伝説が強化された（笑）

主人公の能力発揮といったところでしょうか

祐巳ってパラソルでひとつレベルが上がってて、天然ボケはそのままにきつちり上級生できるようになった（笑）

それまでは相手を受けつつ最強だったんだけど、今度は攻めも出れます（おい）

あれはやっぱりレベルアップの儀式だったんですかねえ。

妹づくりの布石なのかな。

まあ、順当に瞳子ちゃんか妹かね。

瞳子ちゃん側のレベルアップが必要かなとは思いますが。

注：谷山浩子 かわいいなメロディに不思議な歌詞でカルトな人気のあるミュージシャン。コラムとかも書く。  
 注：大槻ケンヂ 『新興宗教オモイデ教』など各方面に影響を与えた小説を書いた人。本職はロックミュージシャン。  
 注：十二国記 著・小野不由美。アニメ化もされたので有名でしょう。



け それはちよつと小さくまとまりすぎてるので、個人的にはもつ一波乱欲しいところ(笑)  
 ご 瞳子ちゃんはある意味様子様に変にとらわれてるわけで、それをいつたん開放させるようなイベントがほしいところですかね。  
 け うーん、それだと祐巳の妹になるよりは由乃さんの妹になるなあ。  
 け 黄薔薇ファミリィどたばた担当だし(笑)  
 け これ以上どたばた度をあげていいのでしょーか(苦笑)  
 ご つか、キャラがかぶっちゃうわね？  
 け 世の中には相乗効果という便利な言葉が……。  
 け 相乗効果で破壊(爆)  
 け それはそれで黄薔薇ファミリィっぽくありません？  
 ご まあね(苦笑)  
 け 作者さまはプロット的には赤のラインに入れるのを考えてたんだろうけど。  
 け 変えてくるかな？  
 け いやー、『パラして』で負けてるので、安易に行くのはちよつと信じられない(笑)  
 け 何かあるんじゃないか、という期待が。  
 け なんにせよひねりは入ってるさうですな。  
 け 今のとこ、現役世代のパンチが弱いんですよ。  
 け びみょーに先代の薔薇様たちに頼りすぎてる感はないにしてもあらず？  
 け 特に白いの(苦笑)  
 け ー、旧白薔薇様だけじゃなくて旧紅薔薇様まで出て来ちゃいましたしね。  
 け ちよつとでてくるとは思ってたかった。  
 け 現薔薇様たち、パワー足りないぞ！(笑)  
 け がんばれ現薔薇さま  
 け レイニーブルーで俺もブルー  
 け 『レイニーブルー』はなんか、買った人みんなびみょーに鬱入ってたよね。  
 け 警報出てるのに、それでもみんな読んで鬱になって面白かった。

け 鬱大量発生してましたね。  
 け 僕は怒り狂ってましたが(笑)  
 け むう。  
 け でも、アレを評価してる人も結構たくさん居ました。  
 け 先述の JAGARL さんや沢村さんがそうだったかな。  
 け 鬱々しいのが好きな人は評価する傾向にあるようですが、僕は鬱ネタ好きだけどアレはバランス欠いてると思ってます。  
 け 『パラして』が出て解決はしたけど、やっぱり『レイニーブルー』は構成良くないと思う。  
 け リアルタイムで買って読んじゃった人は結構辛かったかもねい。  
 け ひつぱりが長いかのうって気がちよとしたんだけど、その割に解決編はあっさりつーか、瞳子ちゃん、もちよつとがんばれつーか。  
 け 沈んで、持ち上げるのかと思ったらまた沈んでを繰り返してるので、まるで君望のようだった。  
 け ちなみにまじめに考察するとすね、解決するネタを全部解決編で出すのは卑怯だと思います。  
 け 加藤景さんと弓子さんね。  
 け うむ、ヒント出しとけよって感じかな。  
 け 彼女達出して、あと瞳子ちゃんの発言で大体ネタが見えてくるわけで……。  
 け 逆にいうと、あそこから先はどうにでもなつたつーか(あ)  
 け 『パラして』の最初の部分をレイニーブルーに含めておくと、結構バランス取れたんじゃないかと思えます。  
 け 繋がりが見えてきますからのう。  
 け そこらへんの構成は考えて欲しかったなー、というのが解決編まで読んだ感想でした。  
 け なんかく褒めてるんだか貶してるんだかわかんないなあ、(『パラして』まで含めた)お話はすごく好きなんだけど、内容は基本的には良くて、褒めてるんだけど、もちよつと納得のいく構成をうってとこななかねですな

注：この場合の『レイニーブルー』は短編の方。

注：君望 アージュの『君が望む永遠』というエロゲー。基本は悪くないのだけど、構成が悪い。つーか長い。

好きなお話について

マリ見て、どのお話がいちばん好きですか？

うーん、難しいね。

まあ、ウアレンティヌスは短編多いですが、どこらへんで

ウアレンティヌス

しょ？

デート（笑）

後編の『ファーストデートトライアングル』ですか。

アレのポイントとしては、やはりストーリーカーする由乃さ

んだと思うのだがどうでしょう？

由乃さん、なにげにやばいよね（笑）

『いばらの森』でもおしかけ厨やってるし。

厨ゆうな（笑）

うひ（苦笑）

まあそうだった、各キャラクタのちよびつと違った角度

が楽しめたかなど。

特にハンバーガー祥子様は特記事項といえよう。

ハンバーガーの食べ方もわからないような社会不適合者

なんて（以下略）

おいおい（汗）

僕は白薔薇チーム好きなのでそっち方面で面白かったで

すが（笑）

シリーズ全体を通して、

白薔薇：シリウス担当（でも変わり者）

黄薔薇：お笑い担当

赤薔薇：ボケつつこみ

って感じかな？（お）

お笑い担当はひどいなあ。

『黄薔薇まっしぐら』とか、先代黄薔薇様からしてそっ

じゃん（笑）

報われない由乃さんに愛の手を！

合いの手を！

がーん、うまくオチがついてしまった（汗）

けいちゃの好きなのはどの話？

ウアレンティヌス後編の『紅いカード』でしょうか。

思わずアマゾンでレビュー書いた位好き（笑）

わは。

あれは祐巳の無かった可能性の一つなんで。

今野緒雪やるなあ、と思ったですよ。

うむ、言葉遊びだしね。

鶴沢美冬っていう名前とか、もうまんま

レビューはけーん（笑）

そこんとこ、本ではカットするので（笑）

衝動で書いたヤツなので結構恥ずかしい（苦笑）

けいちゃはしんみりしつとり系が好みなんかな。

私はどーもネタが好きっばい（苦笑）

根が暗いんで（笑）

スラップスティック系も好きなんですけど、好きなのを

上げるといわれたらそういう系統にいつちゃいますな。

なる。

でもまー、酷い話と言えば酷い話で、女の子読者のには

お伽の世界をぶち壊すに等しいんじゃないだろうか。

そうかなあ（苦笑）

読者が自分は選ばれなかったっておもっちゃうってこと

かにや（苦笑）

世代変わってからはそうでもないけど、マリみてってリ

リアンの中で世界が閉じてるんですよ。

なので、閉じた純粋な世界としてはぐちゃぐちゃとした

ものは夢壊すんじゃないかなーと思っただ。

なるほど。

世間的な評はそのへんどうなんだろう？

女の子サイドの評価が知りたいです。

うむ。

好きなキャラ

好きなお話の次は好きなキャラクタについて語ってみま

しょうか

んではまず僕から。白薔薇ファミリーのニューフェイス

二条乃梨子が好きです。

最初の短編だからなのかどうなのかよくわかんないけど

注：レビューについての記述、カットしませんでした（お）

こいつだけリリアンの中で閉じてないのだよな。  
 男の影が！  
 そう、男（笑）  
 あの設定は今後も使われるのでしょうか？  
 いつかできてくれそうだが。  
 なんでも良いから乃梨子の出番増やして欲しいです（あ）  
 新世代に話がシフトしてくると、出番も増えてきますか  
 ね。  
 増えるといいいな！  
 キヤラクタ的には一番お嬢様離れてますな。  
 庶民だ（あ）  
 世間擦れしてるというか、なんというか（笑）  
 小学生で将来の夢、仏師って、そりゃないだろうって感じて  
 すが。  
 そうか、そういう意味では庶民ではないか  
 お嬢様、とは言い難いですね（苦笑）  
 個人的には仏像ネタもつとやってくれと思ってるんです  
 けど、コバルト的に無理？（苦笑）  
 仏像ネタだけで一話せひ。  
 渋い話やってほしいな（笑）  
 読み返してみると、こいつ主席で新入生代表挨拶とか  
 やってるんですよ。  
 ある意味、山百合会メンバーとしては正当路線？  
 色物路線：祐巳（あい）  
 正当派ですな（笑）  
 ゆうとうせ！  
 優等生でも、受験の前日に京都まで仏像見に行くような  
 ヤツはなあ（笑）  
 うむ（苦笑）  
 よりよって仏像。  
 いやー、仏像良いツよ、うん。  
 おかげで変な妄想が膨らみます（あ）  
 仏師！（笑）  
 禅僧で仏師って感じ？  
 一人称は「拙僧」？  
 うい（笑）

拙僧プレイ（あ）  
 志摩子との禅問答の挙げ句、最後には小寓寺を燃やして  
 死にます（あい）  
 うひ。  
 殺すなよ（苦笑）  
 ま、まあ、そんな感じで僕は乃梨子好きということ（ど  
 こがだ）  
 仏師なところよね（あ）  
 一人称が「拙僧」な所とかね（違います）  
 歪んでるな、これはオチない（笑）  
 まあ、おちないままでいいでしょう（苦笑）  
 （ほんとに好きなんだよなあ……）  
 んじゃ、こっさんの好きなキャラは誰ですか。  
 やっぱ祐巳かなあ。  
 福沢家の人々ってことでひとつよろしく。  
 こっさんああいうキャラ好きそうですもんねえ。  
 おとーさんがいつ出てくるか楽しみではないんだ  
 けど、出して貰えるんだらうか。  
 おとーさん、娘溺愛してそうですよね（笑）  
 そう、むちゃ溺愛してそうですねえ。  
 男の影でもちらつこうものなら、激怒しそうな感じが。  
 なんとなくひしひしと（笑）  
 あの家だと、激怒でなくておろおろしいかな。  
 いや、ほのぼのの属性はお母さんなんですよ、きつと（笑）  
 んで、お父さんはお間抜け直進系（笑）  
 なるほど（苦笑）  
 両方の血をちゃんと受け継いだわけですね（あ）  
 「っ、っ、っの娘になにをすー！」って突進してどぶには  
 まるタイプ。  
 ひでえ（苦笑）  
 祐巳って、一見、ちょっとぼやぼや気味の普通の人とみ  
 せかけつつ、なにげに周囲に影響をあたえる行動（例  
 ……巨面相）をとってるのね。  
 それをきっかけにお話がりだすわけで、それがすこ  
 しいところかな。

注：拙僧プレイ プリズムティカリゼーション（略称 P17n）で主人公の一人称を拙僧にすると文章にぴったり合  
 合うということで、一部で流行ったプレイ。

注：禅問答の挙げ句～ 京極夏彦の『鉄鼠の檻』のラストがそんな感じだった。

居るだけで最強？(笑)  
最強(笑)  
あと、なんかやかで図太いし。  
図太いというよりはボケてるだけでは？(苦笑)  
客観的には、まあ、図太いも気づいてないも似たよーな  
もんだ(お)  
あはははは(汗)

白薔薇さま大人気

ご 全体的に人気があるのはやっぱ、旧白薔薇さまこと佐藤  
聖さまかな？  
ご 旧白薔薇さまは女性にも人気あるんじゃないかとちょと  
思うんですが。  
ご 気軽に話せて、しかも頼れる先輩って感じなのかな。  
ご セクハラ魔人ですが。  
ご セクハラってか、エロオヤジ(笑)  
ご うへへへ、おじょーさん ってかんじ？(お)  
ご 無印『マリア様がみてる』で女性しか興味無いみたいな  
ご こと書かれてたんだけど、その後の巻だとあまりそつい  
ご の出でないんですよ。  
ご 柏木さんのこと同類とかいつてたしね(笑)  
ご 重い過去しよいましたからのう。  
ご でもアレって、レズとはまた違いましたよね？  
ご 純愛だねえ  
ご その辺り最初の頃は作者の中でうまく定まってなかった  
ご のかな、と思ってるんですけど(笑)  
ご 最初はなにも考えてなかったに一票。  
ご 『白き花びら』であんなつつけんどんだったヤツがなんで  
ご あんなエロ親父になるんだ(笑)  
ご 反転(笑)  
ご 『片手だけつないで』でも剣呑してる。  
ご 最後の方で微妙に吹っ切れてるんですけど、それまでを  
ご 考えるところも違和感が(笑)  
ご ある意味祐巳ちゃん効果もでかかったのかもね。  
ご おそらく、一番祐巳が影響与えるのって旧白薔薇様な  
ご んじゃないかなーと思ってるんですが、どうか？

ご うん、あのセクハラおやじな側面は間違いないく祐巳が引  
ご き出したもんでしよう。

け 『片手だけつないで』から『マリア様がみてる』の間に聖  
け さまに何が？！とか思ったんだけど、祐巳のせいであ  
け なたと考えるとともすつきり(笑)

け 抱きついたりするのは祐巳ちゃんだけっていつてたかな  
け 実際、祐巳以外にセクハラしてるシーンって無いですし  
け ないね。

け 祐巳の前でだけセクハラ親父キヤラになっちゃってて、  
け 実はやりながら「あたしってこんなキヤラじゃないはず  
け なのになー」とか思ってた(笑)

け でも、「祐巳ちゃん可愛いし、まあいいか」で落ち着く。  
け やばし触媒キヤラか。  
け ここでも祐巳最強伝説が(笑)  
け 手玉に取っているようにいて、実は手玉に取られている  
け という。

け 本人がその力に気づいてないあたりも最強のゆえんやね  
け 旧白薔薇様って斜めになることで世界と向き合ってる部  
け 分があると思うんだけど、

け 祐巳のせいで捻くれてるけどまっすぐ前向いちゃってる  
け んじゃないかーと(笑)

け うむ。あ、大学だどうなんかな。  
け チャラっチャラしてるんじゃないかな(酷)  
け KKさんとの会話でそれらしい節はありましたな(笑)  
け まじめになる必要もないから軽く構えてるんでしょうけ  
け ど。

け っつて、それは高校でも同じだったか(笑)  
け 実際のところどうなんだろう？

け 人が一番あるのって旧白薔薇様なんでしょうか、やつ  
け ぱり。

け 聖さま×だれか、で人気があるような…  
け カップリングやるしたら、聖さま×祐巳、聖さま×志  
け 摩子さん、蓉子さま×聖さま あたりですか。

け 蓉子さま×聖さまの所だけ受けと攻めが逆転する(笑)

注：アレ 『いばらの森』収録の短編「白き花びら」の事。  
注：「片手だけつないで」 『いとしき歳月』後編収録の短編  
注：KKと言われると『痕』の柏木賢治を思い浮かべるのは僕だけでしょうか。

貴重な聖さま受け(お)うひ。  
け け おお、こう列記してみると、様々なニーズに対応出来ていて素晴らしい(笑)  
ご け やっぱ万能キヤラ?(苦笑)  
ご け 万能ですな(笑)  
ご け と、祐巳の話からズレましたね。  
ご け もどそつ。  
ご け 祐巳ちゃんと祥子さまとの相互作用的にはどうでしょう。  
ご け 祥子さまと祐巳って、依存しあってるよね。  
ご け 相互依存度があがつちやってますね。  
ご け どうちかかってーと、祐巳のが依存するまいするまいと思ってる分、強いかも。  
ご け うい。  
ご け 祥子様は無意識のうちに依存してそつやね。  
ご け 『バラして』の依存つぷりはちよつと意外だったかも。  
ご け 最大依存してるもんねえ(苦笑)  
ご け まあ、それだけ別の支えを失って弱ってたのかもだけど。  
ご け 祥子さまにとつては蓉子さまも重要な存在ではあるんだけど、蓉子さまつてお尻を叩いて(つてのは下品だけど)矯正してくれる人なわけ。  
ご け 蓉子さま：鞭 祐巳：飴？(笑)  
ご け 祐巳は「自分と一緒に居てくれる他人」という存在として重要なんじゃないかな、と思つてます。  
ご け なるほど。  
ご け 出自として、祥子さまの身近な人つて好き勝手やつてて距離が遠いので、自分のことを見ていてなおかつ側に居てくれる人つてのは祐巳が初めてなんじゃないかな。  
ご け 育ち方歪んでそつだしね(苦笑)  
ご け 祐巳は素直に育つてからのう。  
ご け そういふ意味では『白き花びら』での聖さまと菜の関係に近いのかもしれない。  
ご け 両手とも繫いじやつてる状態。  
ご け 祥子さまの場合は蓉子さまに叩き直されてるのでそんなことにはならないでしょうけど。  
ご け 祐巳はなにげに3本目の手がありそうですが(笑)

ご 祥子さまの手を振り払うことなく、なんとかできちゃう気がする。  
ご け ああ、そういう意味で。  
ご け うん、それはそういう気がしますね。  
ご け 聖さまと菜の場合は、塞がつちやつてどうしようもなくなつて無理矢理引き剥がされたんだけど、こつちの二人は大丈夫かなと。  
ご け 周り見えますよね、ギリギリの状態まではだけど。  
ご け 周囲の支援のおかげもあるんでしょうけどね。  
ご け なんかつちか考えると、聖さまの祐巳好きもちよつと違つた視点で見られるかも(笑)  
ご け あー、そうですねえ。  
ご け 人生やり直しというか、お日様に向かつてまっすぐに伸びてるのを手折らないように見守つてるみたい。  
ご け うんうん。  
ご け まあ、そういった周囲の助けもありつ、基本的には安定して完成した関係つてことかしらん？  
ご け 完成してるとはなにか？  
ご け 未成熟なのが良いつて向きはあるんでしょうけれど。  
ご け 卒業にあわせて、よい意味でのそれぞれからの卒業ができれば完成、なんかな。  
ご け ロサ・カニーナさまの謎に迫る  
ご け 蟹名さまは、白薔薇チームにいられていいのにかにや(笑)  
ご け カニーナさまは白薔薇チームでしょう、ええ。  
ご け 白薔薇方面はなにかしらひねくれぎみだけど、そこが面白いね。  
ご け とこで、蟹名さま ロサ・カニーナつてのはどうよ？  
ご け 全然オツケー(笑)  
ご け あのニツクネームはすばらしいです。  
ご け おもわず吹き出したんですが(苦笑)  
ご け 薫子さんの「海老名があるなら蟹名もありでしょ」つてセリフといい、あの名前は非常に良い(笑)  
ご け エスブリが利いております。

注：「海老名があるなら～」マジで名言だと思います。この一言で薫子さんのポイント大幅アップ。

先生！ぐーぐるで検索してみました。蟹名静様しかみつかりません！  
ぐーぐるこういう時役に立たないからなあ（笑）  
蟹名って名字ほんとにあるのかな。  
どうなんだろ（苦笑）  
薫子さんに言いくるめられてるようにしか思えないんだけども。  
この場合の薫子さん「作者やね。  
ああ、ますます信じられなくなってきた。  
なにげに魅力的な男キャラ  
ごのお話というか、お話の中のでてくるシチュエーションとしてなんだけど、  
はい。  
柏木さん話からむとよろこぶ私（お）  
うひ。  
祐麒君の話題とかになると、楽しくて楽しくて（爆）  
百合じゃないじゃん！（汗）  
いやー、その周辺コミの反応が楽しいっつーか。  
祐麒くんは大丈夫なんでしょうか？（笑）  
危険ですね（笑）  
日々おびえてすごしてるんでしょーか。  
聖さまが祐巳にするようなスキンシップを毎日毎日……。  
柏木さんもなかなか味のあるキャラですね。  
最初は、話のためにいるキャラって感じだった気がするけど。  
ただのゲイかと思われましたが、意外と深みのあるゲイみたいですね（あい）  
『長き夜の』で祐麒君からんできてからネタキャラとしても、あとなんやかやで様子様を大切には思ってる（様子様とはちよとずれてるわけだけど）キャラとしても深みが増したかにやと。  
柏木さんは柏木さんなりに様子さまを大切にしますね。ういっす。  
自分勝手な部分もあるんだろっつけどね。  
周辺のみなさん（お母様のぞく）はみんな容赦しないにも

かわらず、元気なあたりもステキ。  
それは楽しんでるんじゃないかなー（笑）  
まあね！  
まあ、様子さまが歪んでる部分抱えてるように、柏木さんもそういうのがあるのかな、と。  
祐麒ちゃんと柏木さんメインでそういう話やらんかな。無理か。百合ちゃうし（笑）  
なにげにタイトルに「薔薇」をまぜこんで。  
それは薔薇だけ薔薇が違う（笑）  
『パラして』での、「福沢家のような人間に弱い」として柏木さんのひとりごとは、ある意味、様子様&祐巳の関係をよくあらわしてるわけで、キャラとして重要化してるよなーと。そのへんも評価してます。  
こういうたアクセントを入れるってのは作者様の一種の才能なのかもです。  
まとめ  
そろそろまとめに入りたいと思いますが、今後の展開に期待することか語って頂けると。  
とりえずは、次世代のメンバーがどうなるか、つてのが注目ポイントですかね。  
祐巳、あとは由乃さんの妹がどうなるのかってところでですね。  
瞳子ちゃんもだけど、さしあたってあと一人必要だね。僕はどーしても瞳子を祐巳の妹にしてほしくないの、祐巳の妹候補を出して欲しいかな（笑）  
わは。  
ここまでの流れっていうのは最初に「チェリーブロッサム」があつたことで、ある程度決まってると思うんですが、これからの展開は作者さんのにも手探りな部分あるんじゃないかな、と思うので。  
出来る限り可能性広がるような組み合わせが欲しいかな。新聞部方面とかもちよと掘り下げがあると楽しいかな。あと薫子さん。  
うむ  
薫子さんで一つお話欲しいね。

け 脇キヤラだけにしとくには勿体ないですよー。  
ご 希望いつてたらちよときりがないので

ご とりあえず、やっぱ、妹問題のすみやかなる解決をって  
ことで(お)

ご 妹問題っていうと、なんかぜんぜん違う雰囲気だな。  
け んむ(笑)

け えーと、んでは最後にマリみてをブッシュしてもらって  
締めにしましようか。

ご まず「こうさんから」。  
「おねえさま」の一挙一動に胸ときめかせてみたり、は

ら はらしたり、電車の中で変な人になることうけあいの  
シチュエーションの嵐、これぞマリみての魅力！ってと

ご こな。  
け 魅力的なキヤラばかりですよ、ね、乃梨子とか志摩子さん  
とか由乃さんとか薫子さんとか聖さまとか他はえーと

えーと、つーか全部。

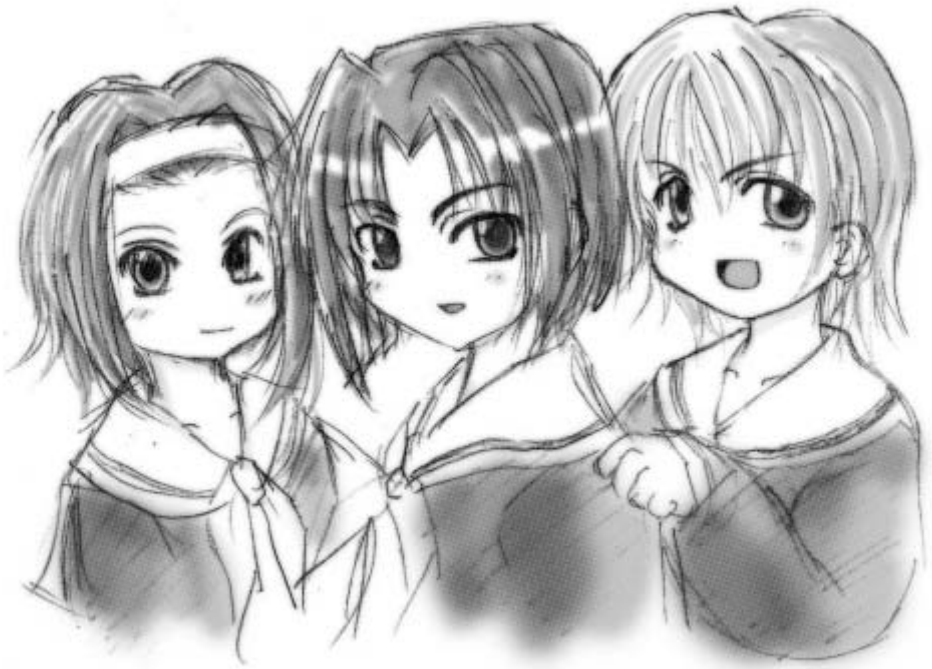
け オチてないけど、そんなところで  
それではみなさん、ごきげんよう。

ごきげんよう。  
オチてないまま終了。

編注：『仁王様がみてる』

ホームページ「硝子の匣」を主宰する甲斐が提唱した『マリ  
ア様がみてる』のバロデー。男子校を舞台としており、敷地内  
にはマリア像ではなく仁王像が立っているという設定。当然授  
受するのは口ザリオではなく数珠である。甲斐の案では薔薇さ  
まは仁王さまになっていたようだが、個人的には如来の三菩  
薩にするのが良いと思っっているのだがどうだろうか？





**イラストコラム……というよりはもはや落描きコラムですが(苦笑) ついでにコラムでもないかもしれない。**

**先代薔薇様達です。あ、配置がなにげに「いとしき歲月」と同じになってるな……。**

**聖様だけちよとたれ目なのねー。**

**ヴァレンタィーナスの後編あたりからだったかな？ 名前で表記されるようになって、一抹の寂しさを覚えつつも、このお三方がより輝くように見えるようになった気がします。**





鳶子さんいいよね(笑)。マリ見てには  
かかせない名脇役といえましょう。  
ほら、いろんなシーン記録しないと  
いけないし(あ。  
コレクションみせてほしいです(コラ

# 彼はこうしてマリみてにハマった。(略して彼マリ)

## Introduction

とあるIRCチャンネルでマリみてブームが巻き起こった。そんな中、ただ一人反旗を翻した男が居た。男の名前はきさらぎあすま。酔った末の中央線ダイバーとして名を馳せ、仕事中のIRCをすることでストレスを発散する真の漢(ダメ人間)。

次々と陥落していく歴戦の猛者たち。  
そんな状況から四面楚歌という言葉も生まれた(嘘)

### しめん-そか【四面楚歌】

〔雪屋の あすま が四面を囲む漢(をとこ)軍の中にマリみての歌を聞き、雪屋はすでにマリみてにくだったのかと驚きなげいたという「史記(あすま本紀)」の故事から〕  
まわりが敵や反対者ばかりで、味方のないこと。孤立無援。「」の状態

[四面楚歌]の大辞林第二版からの検索結果

男は叫んだ。

asuma> く、くそー買わんぞ、買わんのだっ

しかし健闘虚しく彼は墮ちた(ハマった)。

これは、強硬に読むことを拒否していた一人の男が、なぜ廢人と化するまでマリみてにハマリ、そして失踪してしまったのかを取材した追跡レポートである。

## Report

私はこの悲劇の事件を取材するにあたり、どうしても疑問に思ったことがあった。

一つはなぜ爆発的なまでにマリみては流行したのか、そしてもう一つ、そこまで頑なにマリみてを読むことを拒否していた彼が、なぜ仕事が手につかなくなるほどのマリみて中毒になってしまったのか、ということである。

もしかしたら誰か彼を陥れた人間が居るのではないか？ そう考えた私は雪屋と呼ばれる場所へと足を踏み入れ、そこに住まう住人たちへのインタビューを決行したのだった。

各地で起こったマリみてブームの中でも、雪屋で起こったブームは最大規模のものだと聞きました。

ゆー : 志摩子さんはふーん。

.....(話聞いてんのか、こいつ)え、ええと、貴方が雪屋に初めてマリみてを持ち込んだそうですね。

一き : 紅薔薇なんてどうでもいいんです、僕には志摩子さんが居るからねっ!(はっはっはっ)  
(ダメだ、もう脳まで汚染されている。)

\*

雪屋にとって、そして貴方にとってマリみてとはなんだったのでしょうか?

ゆ : そうですね、熱病のようなものだったのでしょうか。それも酷く感染力の強い、ね。  
(お、こいつはまともか?) そうですか。伝染するのであれば、それを媒介するものがあるはずですよ。それは一体なんなのでしょう?

ん : 媒介...ですか、難しいですね。しいてあげるとすれば.....あっ、白薔薇さま、そんなところを触ってはダメです。

えっ? ちょ、ちょっとどうしたんですか!

ゆ : あっ、イイツ! も、もっと.....  
(突然 立ち上がり、ふらふらとどこかへ)  
(こいつも.....。ここは一体どうなっているんだ)

\*

よろしくお願いします。(今度こそ大丈夫かな?)

勇者 : よろしくお願いします。なんでも聞いてください。私が答えられる範囲でならお答えしますよ。  
(爽やかなのがうさんくさいなあ) それは頼もしい。貴方は勇者と呼ばれる程の方ですが、そんな貴方ですらマリみてには敵わなかったのですか?

勇者 : (ブルブルブル)

震えてますよ? 大丈夫ですか。

勇者 : だ、大丈夫ですじょ?(ブルブルブル)

.....大丈夫じゃなさそうですね。誰かに救護室に連れて行って貰いましょう。

勇者ら) : 逃げてーっ!!(スタッフに引きずられながら)

(勇者があんな風になるなんて.....)

\*

貴方は雪屋で唯一マリみての誘惑から逃れたそうですが、この状況をどうお考えになりますか?

軍人 : じゃがりこウまい、じゃがりこウまい(ぼりぼりぼり)

(ぶちっ) 質問に答える、この乳酸菌野郎!

軍人(ぼり) : なんだと、こんガキアしばくぞコラ!(ぼり)

白黒つけてやる、表に出るコノヤロウ!

以下、乱闘の為収録中止。

## Overturn

雪屋での取材が不調に終わり、途方に暮れていた私の元に一通の封筒が届けられた。

差出人も宛先も書かれていないその封筒の中には、ただ一本のビデオテープのみが入っていた。

封筒の中にはそのビデオテープの他に何も入っておらず、私はいぶかしみながらもそれをビデオデッキの中に入れて出した。

再生が始まると、まず閑静な森の中の療養所と言った雰囲気建物が映り、その後病室のような白で統一された部屋に切り替わったのだ。

そこで私は驚愕した。そこに映っていたのが、他にもない私が追い続け、その失踪の謎を探ろうとしていたさささるが氏その人だったからである。

ブラウン管に映るあすま氏はにやかな笑みを浮かべており、顔色も健康そのものと言った風であった。

しかし、そこで彼が語った内容、それは5分程度であったが、私を絶望させるには十分過ぎるものであった。

下記に彼がテープの中で語った言葉、その全文を書き記す。

いやね、正直バカかアフォかと思ったワケですよ。だって、コバルト文庫ですよ？ いい年こいた大人がコバルトにハマって、挨拶が『ごきげんよう』って、マジどうかしてると思ったワケなんですよ。

え、いや、まあ、俺もその後ハマったんですけどね……。アレは罠だったんですよ。ちょっと読んでみて、「なんだ大したことないじゃん」って言ってやろうと思ったら、手に入らないし。ほら、オタクって手に入らないと最強に欲しまったりするじゃないですか？ それで、まず、ハートをわりとがっちりキャッチされた、みたいな。

その上、「レイニーブルー」のあの終わり方でしょ？ 俺、あーゆーのに弱くて。ええ、大変だったんですよ、祥子さまと祐巳の関係がどーなるのか、心配で心配で、仕事手につかなくなるし……。

いや、今はもう立ち直りましたよ？ ええ、立派に更生して、ちゃんと働いてます。大丈夫です、もう、マリ見てなくても、ちゃんと生きていけますから……。

……ところで、マリ見ての次の巻っていつ発売なんですか？ ねえ、知ってるんですよね？ 教えてくださいよ。イヤ、マジで続きどうなるのか気になって気になって、仕事手につかないんですよ。ねえ、教えてくださいよ、ねえったら！！

……以上である。

私はこの取材で酷く疲れていた。それは進まない調査もそうだし、なによりも『マリみて』の実体が掴めて居なかったからである。

……そう、私はマリみてを読んではいなかったのだ。しかし！ しかし私は取材が不調に終わり、途方に暮れていたその時にマリみてを確保することが出来た。

初作『マリア様がみてる』から最新刊の『パラソルをさして』まで。すべてを一時に手に入れられたのは僥倖というしかない。私は読みふけた。昼夜を問わず読み続け、気づいた時には読み切った居た。

正直、もうさささるが氏のことなどどうでもよくなっていた。

私は満たされていたからである。『ウァレンティーヌの贈り物』は100回は読んだ。『チェリーブロッサム』に至っては200回はきかぬかもしれない。

もはや全てがどうでもいい。私の側には乃梨子がいるのである。白薔薇さまがいるのである。祐巳も祥子さまも、志摩子さんだっている。

そうだ、リリアンに行こうと思う。私はそこで彼女たちと永遠に生きるのだ。

……そう書き残し、彼はどこかへと消えた。この記事は、ルボライターであった彼が残した原稿を元に彼の友人である私が再構成しなおしたモノである。彼がどこに消えたのか、そして何をしているのか、私には窺い知ることすら出来ない。

私はまだ、マリみてを読んでいないのだから……。

彼はこうしてマリみてにハマった了。

注：このお話はフィクションですが、一部に事実が隠されているかもしれません。いや、まじでまじで。

# postscript.

～ ここのえ けい ～

今回編集担当でした。ギリギリです。もうダメです。  
さっき2時間倒れてしまったせいでやばいです。  
数時間前に間に合わないので4P減りました。  
…………この本は本当にコミケで売られるのでしょうか？  
間に合った前提で話をしましょう。  
えーと、この本をお手にとって戴き有り難うございます。  
なんか内輪ネタが多くて、我々のバックボーンを知らない  
方には非常に読みにくい本になってしまっていますが、マリ  
みて好きなんだなあということだけでも感じとって戴けたな  
ら、うれしく思います。  
また、どこかでお会いできますよう。  
それではみなさんごきげんよう。

～ わたなべ ごう ～

ごきげんよう(枕詞)。  
たすけてください白薔薇様! (挨拶)

すっかりはめられてこんな本つくってしまったわけですが、いかがでしたでしょうか？

わたしゃ中学であとは男子ばかりの(一応女子もいる)学校で寮生活おくったので、おもいっきり別天地ではあるのですが、流れてる空気の質自体はけっこう似たようなところがあったのではないかと思ったり(爆)。

あ、あくまで空気よ。空気(苦笑)。

先輩と後輩の良い関係ってやつね。薔薇展開は無いのでそのへん期待しないよーに(お)。

なんつーかオタ化が進行したのって、先輩の部屋に遊びにいて、そこにあったブツをひたすら読んでたせいだし。ってそんなのといしょにするなって? (苦笑)

なんにせよ、今後も要注目な作品なのです。

special thanks

ゲスト (つーか被害者)

きさらぎ あすま (逃亡生活)

URL <http://www.nerimadors.or.jp/~asuma/>

苺電波読本『マリア様がみてる』

発行人 苺電波部

印刷 Kinko's 茅場町店

2002年8月11日発行

URL <http://ichigo.denpa.org/>  
mail [ichigo@denpa.org](mailto:ichigo@denpa.org)

月と、  
マリア様だけが二人を見ていた。





平成14年8月11日発行  
発行：莓電波部 <http://ichigo.dempa.org> 編集：けい 表紙：わたなべごろう

200YEN